



JR連合 NEWS

JR産業に集う
すべての仲間の
JR連合への
総結集を！！

2023 年度

No. 32

2023年 9月22日

日本鉄道労働組合連合会

JR四国労組 2023年度総合労働協約改訂等交渉 妥結

「ユニオンビジョン2023」実現にむけた着実な一歩！

JR四国労組は、8月10日に「総合労働協約改訂等」などを会社に申し入れて以降、団体交渉を積み上げた結果、9月21日に会社から以下の回答を引き出し、妥結した。

<主な妥結内容>

○年間休日数の見直し等

特別休日の増付与（年間休日 108 日→109 日）

所定労働時間の短縮（1948 時間 55 分→1941 時間 20 分）

1 時間当たり賃金額の改善

祝日勤務手当対象日の追加（12 月 29 日）

出向特別手当の対象範囲拡大

○指令業務手当の新設

本社に勤務する社員のうち、輸送指令の業務を行う者で、特に指定された者
職務手当 3,000 円（月額） ※技能手当との併給はしない。

○大型動物処理の報労金の新設

鹿・猪等の大型動物の死体処理を行った場合

死体 1 体ごとに社員等 1 人当たり 2,000 円を支給

○新規採用時の年休付与日数の増

新規採用時の年休付与日数 … 11 日→12 日

勤続 1 年に達した時 … 12 日→13 日

勤続 2 年に達した時 … 13 日→14 日

勤続 3 年に達した時 … 14 日→15 日

○乗務員の行路拘束時間短縮に向けた勉強について言及

○準組合員の基本賃金引上げ

○女性制帽の損耗貸与を確認

上記のほか、人事賃金制度について中期経営計画の達成と今後の見通しを勘案し、2025年度を目指して検討することや、働き方の見直しについて、各系統における泊まり勤務の削減を検討していくことを口頭により確認した。